



略 歴

- 1930年3月29日 群馬県生まれ
1953年3月 東京大学 経済学部卒業
1953年4月 (株)千代田銀行入行
(同年7月 (株)三菱銀行に行名復帰)
1983年6月 取締役 総合企画部長
1985年7月 常務取締役 事務本部長
1990年1月 専務取締役 営業本部長
1992年2月 副頭取
1998年1月 頭取
2000年6月 取締役会長
2002年6月 相談役
2008年7月 特別顧問
2018年7月 名誉顧問

弊行以外の主な公職

全国銀行協会連合会会長、日本銀行参与、
経済団体連合会副会長、学校法人成蹊学園理事長

語 録

『一勝に驕慢し、一敗に挫折すべからざること』

物事が少しうまくいったからといって慢心せず、逆に失敗しても落胆してはならないという故人の座右の銘。

『天分を発揮する』

人間は誰もそれぞれ天分を与えられており、天分を発揮することは無上の喜びであります。

わたしたちは、大規模で多様な機能を持つ銀行ですので、どのような天分を持つ人も、その力を発揮し、銀行の役に立つことができる基盤があります。わたしの役目は、それを可能にする枠組、環境を整備し、皆さんそれぞれに活躍の場を与えることであると思っています。

(行内広報誌より)

『我が身を国際競争に晒す』

(「金融ビッグバンの時代を迎えて、米英の銀行に太刀打ちできるのか」との質問に対して) 国際的な競争に我々自身がさらされる中で、本当に自分の体力を鍛えて競争できるように変わっていくことが解決策なのではないか、早期に金融システム改革法を成立いただき、色々ところで体制を固めて、米欧の金融機関に対抗していきたいと思うわけです。

(1998年4月7日 衆議院大蔵委員会の参考人質疑での回答)